

高川小だより

令和5年(2023年)7月20日

発行者：校長

高川小HPはこちら→



35日間、どのように過ごしますか？

今日で1学期が終わり、明日から35日間の夏休みに入ります。先生が子どものころは、夏休みが40日ぐらいありました(その代わり毎週土曜日に学校がありました)ので、夏休みになると、とてもワクワクした気分になっていました。夏休みは、自由に使うことができる時間が多くなります。友だちと遊んだり、家でのおんぶりを過ごしたり、帰省や旅行に行く人もいます。いい思い出作りができたらいいなと思います。



ただ、夏休みは遊んでばかりではいけません。35日間全く勉強しないと、1学期に学んだことを忘れてしまいます。宿題も出ているので、**計画を立てて宿題を終わらせましょう。**

また、普段あまり時間がなくてできないことに時間をかけることもできます。何かにチャレンジしてみるのもいいでしょう。その他、何か家のお手伝いもやってほしいと思います。

予定を「見える化」しよう

夏休みはいろんな予定を立てると思いますので、予定をカレンダーに書き込んでみましょう。予定が入っている日は、その予定が何時から何時まで分かるようにしておきます。すると、予定が入っていない日や時間がわかります。あとは、その時間を何に使うかを考えていけばいいと思います。



例えば、8/10~8/15まで帰省をする予定があるとします。帰省から帰ってきたら夏休みはあと9日間です。そのときに宿題がたくさん残っていたら、9日間で終わらすことは大変です。それならば、8/9までにできるだけ終わらせておく方がいいことがわかりますね。

また、毎日続けたい事(例：お手伝い)ができた日には、カレンダーに花丸をつけたりシールを貼ったりすると、続けてできていることが見て分かりますので、励みになるのではないのでしょうか。

体調をくずさないように気をつけて、楽しい夏休みを過ごしてください。

保護者のみなさま

○夏休みはお家で過ごす時間が長くなります。規則正しい生活ができるようお声かけをお願いいたします。また、この機会に何か役割を持たせて、家の役に立つという経験を積むことも大切かと思えます。1学期は本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございました。